

はじめに

三重県議会は、広聴広報活動の一環として、高校生が議会活動を体験することで議会に対する関心を高めるとともに、高校生の意見を直接聴くことで議会での議論に反映していくことを目的に、平成26年8月20日に、「みえ高校生県議会」を初めて開催しました。

高校生が議場で質問し、県議会議員が答弁するという内容のもので、質問する高校生は県内の高校などから募集し、8校26名の高校生に参加していただきました。

当日は、2人の高校生が交替で議長役を務めるとともに、高校生からは、さまざまな分野にわたる質問や提案が行われました。

質問項目はいずれも県政にとって大変重要な項目が取り上げられ、その内容は若者である高校生の視点で考え、まとめられており、三重県議会にとって大変貴重な意見でありました。

今後は、議会として、いただいた意見も取り入れながら、議会での議論をさらに充実させ、県民福祉の向上につなげていきたいと考えています。

なお、当日の感想として参加者や傍聴者からは、「答弁の内容が難しかった」との意見はいただいたものの、全体としては「とても良かった」「今後も続けてほしい」といった感想が寄せられ、今回の試みは三重県議会として大変意義のあるものになったと実感しております。

今般、より多くの方に、みえ高校生県議会の内容を知っていただけるよう、当日の記録集をまとめました。三重県議会をより一層身近に感じていただければ幸いと存じます。

最後に、みえ高校生県議会を開催するにあたり、参加いただいた高校生のみなさんを始め、各学校の先生方、並びにその他関係者のみなさんに心から御礼を申し上げます。

平成26年12月

三重県議会副議長
三重県議会広聴広報会議座長
奥野 英介